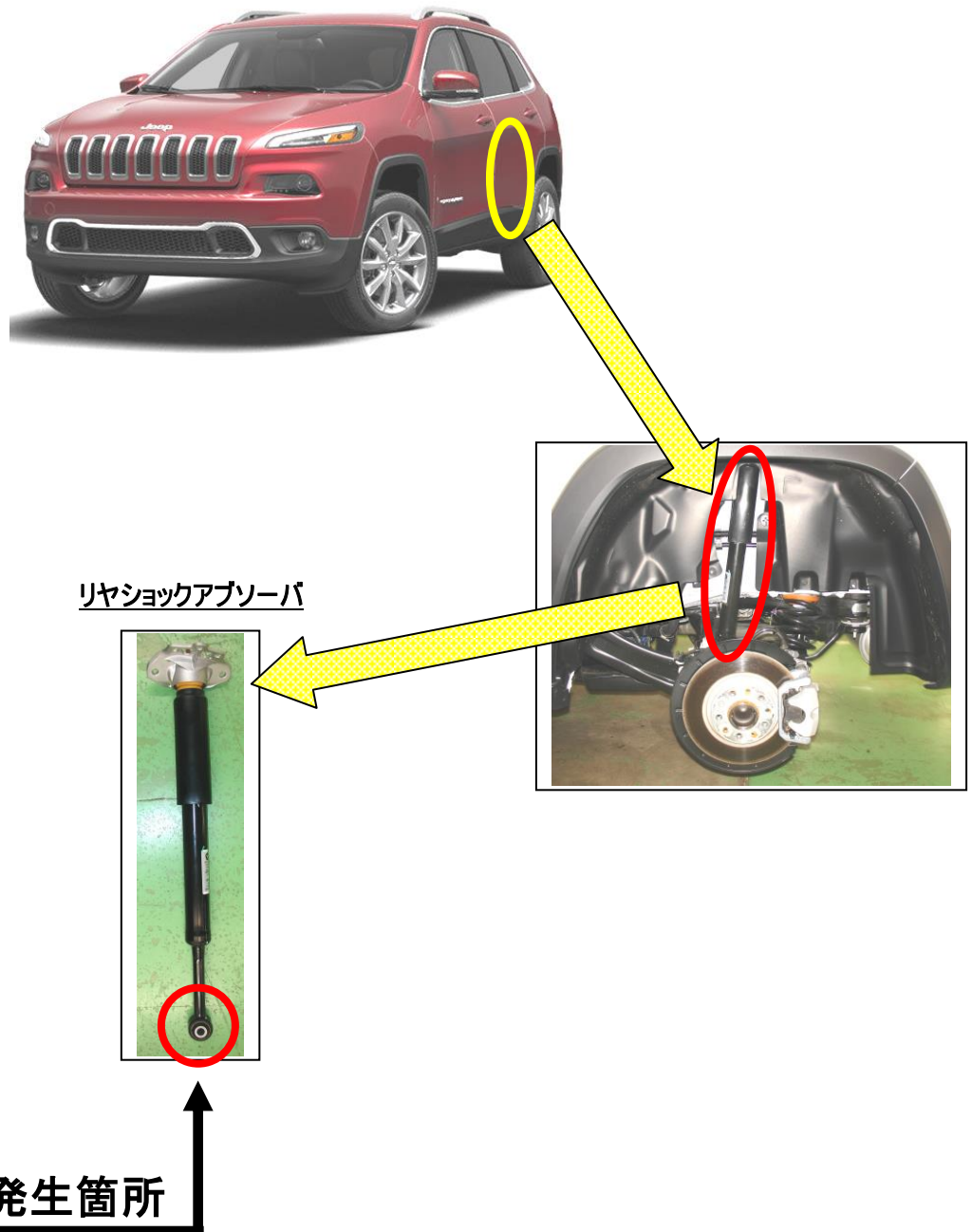


改善箇所説明図



リヤショックアブソーバにおいて、取付部分の溶接が不適切なため、当該部分が破損するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行安定性に支障をきたすほか、最悪の場合、外れたショックアブソーバがブレーキ配管を損傷させ、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、リヤショックアブソーバの製造番号を点検し、該当するものは、良品と交換する。

識別：運転席側のリヤショックアブソーバに黄色ペイントを塗布する。